

学部学科、キャンパスを超えた 東海大学ならではのチャレンジ!

チャレンジセンター
8号館2階



湘南キャンパス



札幌キャンパス

窓口 ノースウイング1階
札幌教学課



代々木キャンパス

窓口 4号館1階
代々木教学課



高輪キャンパス

窓口 1号館1階
高輪教学課



熊本キャンパス

窓口 新1号館1階
九州教学課学部支援係



清水キャンパス

窓口 1号館1階
清水教学課



伊勢原キャンパス

窓口 3号館1階
伊勢原教学課



No Challenge, No Life!



未来の自分を切り開こう!



チャレンジプロジェクトに挑戦しよう!

チャレンジプロジェクトは、学生が提案する企画に、
学部・学科・学年・キャンパスの枠を超えた仲間を集め、1年間を通して活動するものです。
復興支援からものづくり、地域活性まで、社会に貢献することを目的に多くの分野で活躍中。
教室の中では体験できない感動や刺激を、仲間と一緒に分かち合いませんか?

社会に生かせる4つの力を身につけよう

チャレンジセンターでは、
大学時代にしかできないさまざまな経験を通じて、
社会に必要とされる4つの力を育みます。

自ら考える力

対象を見据え、その本質を掘り下げ、可能性を広げる力
学習力
思考力
探求力

集い力

多様な人々の中で生き、その集団の形成・維持に寄与する力
関係構築力
コミュニケーション力
アイデンティティ獲得



4つの力を象徴するキャラクター「リッキー」

挑み力

困難な問題に主体的に向き合い、解決・達成に向け踏み出す力
問題発見力
構想力
行動力

成し遂げ力

目標達成の途中で生じる失敗や挫折を乗り越えて、目標に近づく力
セルフマネジメント
継続力
改善・修正力



4つの力を身につける 2019年度 **チャレンジプロジェクト** 一覧

01 病院ボランティアプロジェクト 湘南

病棟活動でのボランティアスキルを高め、患者さんと接したい

02 スポーツ社会貢献プロジェクト 湘南

スポーツによる「繋がり」を社会に広げたい

03 サイエンスコミュニケーター 湘南

理科離れを防ぐため子どもたちに科学の楽しさを伝えたい

04 キャンパスストリートプロジェクト 湘南

大学周辺地域の住民と学生の橋渡しを担いたい

05 Tokai Formula Club 湘南

自作レーシングカーで全日本学生フォーミュラ大会総合優勝を目指します

06 ライトパワープロジェクト 湘南

ソーラーカー・人力飛行機・電気自動車のものづくりの楽しさを伝えたい

07 東海大学学生ロケットプロジェクト 湘南

より効率的なロケット開発のための組織づくりをします

08 Tokai International Communication Club 湘南

国や文化、個人などの違いを知り体験してもらいイベントを開催

09 3.11生活復興支援プロジェクト 湘南

被災地の復興段階に応じた持続可能な支援

10 DAN DAN DANCE&SPORTSプロジェクト 湘南

身体表現パフォーマンスの公演をつくりあげます

11 Beijo Me Liga 湘南

外国籍の子どもたちと地域の人々が触れ合う場をつくりたい

12 Tokai Dream Space Team 湘南

協賛企業とともに産学連携プロジェクトを展開

13 Sunflower 湘南

カンボジアの子どもたちに「教育」を届けたい

14 Takanawa共育プロジェクト 高輪

地域貢献を通じて大学と地域の関係を深めたい

15 先端技術コミュニティACOT 熊本

目標はETロボコンで優勝! VRなどの先端技術を社会貢献に繋がります

16 メカトロマイスタープロジェクト 熊本

ソーラーカーレース、レスキューロボットコンテストに上位入賞したい

17 阿蘇援農コミュニティープロジェクト 熊本

農業についての理解を深めるために農作業を助けたい

18 阿蘇は箱舟プロジェクト 湘南 熊本

希少な動植物が棲んでいる阿蘇の自然を守ります

19 あにまるれすきゅープロジェクト 熊本

殺処分される犬や猫を少しでも減らしたい

20 札幌ボランティアプロジェクト 札幌

除雪ボランティアを中心に幅広い分野のボランティアで地域に貢献



01

病院ボランティア

湘南

見たいのは患者さんの笑顔

プロジェクト

大野 遥さん

教養学部
芸術学科音楽学課程3年



「病院で入院生活を送る患者さんたちに笑顔になってもらう」ことを目的に、本学医学部付属病院を中心に活動しています。病院でのボランティア活動をはじめ、病院内で行うコンサートの企画・運営を行っています。さらに、地域の方々に医療や病気の知識を身につけていただくことを目的とした医療セミナーや、保育園・幼稚園に訪問し、絵本読み聞かせ会を行っており、地域とたくさん関わることができます！普段なかなかできない経験を私たちとしてみませんか？

hospitalvolunteer.tokai@gmail.com @TokaiHospitalv

プロジェクト
ホームページは
こちら



入院患者さんが季節感を感じることができるイベントを開催

湘南

実験で理科好きを増やしたい

サイエンス コミュニケーター

03



図も交えてわかりやすく解説

田澤 美奈さん

文学部
歴史学科東洋史専攻3年



「理科離れ」という社会問題を解決するために立ち上げられたプロジェクトです。子どもたちと一緒に実験を行うイベントを年間に30件以上開催しています。このようなイベントを通じて理科を身近に感じて、楽しんでもらうことで理科への苦手意識を取り除くことを目指します。子どもが好きな人、実験が好きな人、イベントを企画してみたい人など、ぜひ参加してください！

sciense.recruit@gmail.com

@sc_tokai

プロジェクト
ホームページは
こちら



子どもたちに人気の実験ショー

湘南

スポーツでみんなを元気に

02 プロジェクト

スポーツ社会貢献



大学周辺地域の小学生を集めた運動会「東海スポーツDAY」

山城 光陽さん

体育学部
スポーツ・レジャー・マネジメント学科3年



think.sport.tokai@gmail.com

@dekacharesports

@sport.tokai

主に地域の幼児から高齢者まで、幅広い世代を対象とした様々なスポーツイベントの企画・運営を行っています。参加者にスポーツを通して、体を動かす楽しさを知ってもらえるようなイベント作りを目指しています。メンバー同士の交流も盛んで、とても雰囲気が良いです。スポーツに興味がある人、子どもが好きな人、イベントの企画・運営に興味がある人はぜひ一緒に頑張りましょう。

プロジェクト
ホームページは
こちら



ノルディックウォーキング教室

湘南

04

地域と学生の橋渡し

キャンパス ストリート プロジェクト



紅谷 綾音さん

教養学部
芸術学科音楽学課程3年



地域の音と食を楽しむイベント「TOKAI音食WEEK」

大学内や地域で、学生と地域の方々が一緒に盛り上げられるイベントを行っています！イベントは、自分たちで考え、運営していくものなので、とてもやりがいがあります！イベントを通じて、企画力や交渉力、コミュニケーション能力など、たくさんの力が身につきます。イベントの運営をしてみたい方、地域を盛り上げたい方、ぜひ一緒に活動しませんか？少しでも興味のある方はぜひ活動をのぞきにきてください！メンバー一同お待ちしております！！

info.campusstreet@gmail.com

@cap_tu @c.a.p.tokai

プロジェクト
ホームページは
こちら



自分たちの手でクリスマスツリーを設営



湘南

最高のマシンを作り上げよう

Tokai 05 Formula Club



各班のメンバーが力を合わせて車両を作り上げます

2018年度全日本学生フォーミュラ大会8位

小型レーシングカーを構想から設計、製作、走行までを学生の手で行い、毎年9月頃に行われる全日本学生フォーミュラ大会に出場をしています。知識を習得するだけでなく実践を通してものづくりに大切なプロセスを学ぶ事が出来ます。自動車に興味ある人、ものづくりに興味ある人、僕らと一緒に他にはない最高のマシンを作り上げてみませんか。

tokai.formula@gmail.com @tokai.formula.club

木村 優希さん
工学部
動力機械工学科3年



プロジェクト
ホームページは
こちら



露木 悠葵さん
工学部
航空宇宙学科航空宇宙学専攻3年



省エネルギーの素晴らしさを広めるためにソーラーカー・電気自動車、人力飛行機の2チームに分かれて活動しています。各チーム、学生自らが設計・製作した車体・機体で、世界大会や国内大会へ出場し、それぞれの部門で優勝を目指しています。また、小学生を対象としたものづくりの楽しさを伝える社会貢献活動を展開しています。「ものづくり」が好き。チーム運営をしてみたい！等々感じているのなら、「新たな挑戦」をしてみませんか？ものづくりの現場を直に感じて充実した大学生活を送りましょう！

ライトパワ プロジェクト

湘南

省エネルギーで
世界を目指す

06



地域の子どもたちに「省エネルギーの素晴らしさ・ものづくりの楽しさ」を広めます

人力飛行機チーム

@TUMPAbirdman

@TUMPA.birdman

ソーラーカー・電気自動車チーム

@tokaichallenger

@tokaisolarcar

ソーラーカー・
電気自動車チーム
「エコカー教室」



渡邊 琴巴さん
工学部
航空宇宙学科航空宇宙学専攻4年



学生団体初の高度100kmに到達するハイブリッドロケットの打上げを目標として活動しています。ロケットのミッション立案から搭載機器、機体、エンジンの設計、製作、打上実験、解析までを学生メインで行っています。ものづくりに興味のある方やマネジメントや広報活動に興味のある方など、大歓迎ですのでぜひ活動にご参加ください。

@Tokai_SRP @tokai_srp

プロジェクト
ホームページは
こちら



日々の開発の様子

湘南

学生の手でロケットを宇宙へ

東海大学 学生ロケット

07 プロジェクト



年2回自作ハイブリッドロケットを打ち上げます

08

学内の留学生とスポーツを通して交流



湘南

違いがあるから面白い

Tokai International Communication Club

渡辺 悠太さん
政治経済学部
経営学科2年



外国に繋がりのある子どもたちの学習支援をはじめ、国際交流イベントを開催したり、異文化理解を深めるためにワークショップやシンポジウムを企画し、多文化共生社会の実現を目指し、楽しく活動しています。

プロジェクト
ホームページは
こちら



異文化を学ぶ研修会も実施

@ticc-tokai



湘南

復興のその先を見据えて

3.11生活復興支援プロジェクト

09

東北の方々と交流するイベントを開催

越光 蓮さん
工学部
建築学科2年



lifecare_3.11@live.jp
@311_lifecare
@lifecare3.11

毎月の調査や長期休みに活動拠点のある宮城県と岩手県に行き、住民の方とともに町の復興について考え、それぞれの地域に合った復興のサポートをしています。また、関東では被災地の現状を伝える活動なども行っています。東日本大震災発生から8年経ちましたが、被災地のためにできることはまだまだたくさんあります。私たちと住民の方とともに震災復興について考えてみませんか。

プロジェクトホームページはこちら



津波到達ラインを可視化する遊歩道「結の道」が完成

湘南

多様な文化と交流する

Beijo Me Liga

11

山中 大輝さん
工学部
建築学科3年



外国に繋がりのある方々を中心に祭りやキャンプ等の行事と一緒に体験して多文化共生を学び、彼らが日本で住みやすい環境をつくれるようにサポートしています。「言葉がわからない」「人見知り」なんて心配ありません!「外国籍を持つ子どもたちと交流をしたい」「異文化から多くの発見をしたい」という方大歓迎!言語や文化が違って、「楽しい」は共有できる!私たちと一緒に「楽しい」ことを企画しませんか?

tbeijomeliga.u.tokai@gmail.com
@BML_Brazil
@beijoss.kisss



多文化交流を目指す「マルチカルチャーキャンプ」を開催

プロジェクトホームページはこちら



ブラジルのダンス「クアドリーリャ」を学ぶ



多様な身体表現パフォーマンスが集う「DAN DAN DANCE&SPORTS公演」

10

湘南

身体表現の素晴らしさを多くの人と共有したい

DAN DAN DANCE & SPORTS プロジェクト

dandandance18@gmail.com @dance_sports

多田 菜奈美さん
文学部
広報メディア学科3年



身体表現パフォーマンスを通して「する(踊る)」「観る」「支える」ことの楽しさを多くの人と共有することを目的に活動しています。公演やワークショップなどのイベント運営で、学内外の団体や地域とのつながりを形成しています。身体表現で言葉の壁を越え、人との距離を縮め、様々な役割を持つ仲間と1つの舞台をともに創り上げていく楽しさを一緒に感じましょう。

プロジェクトホームページはこちら



舞台設営なども学びます



湘南

12

産学連携で人材育成

Tokai Dream Space Team

大元 菜摘さん
情報理工学部
コンピュータ応用工学科3年



今日の日本企業は新しいことに挑戦し且つ失敗しない人材を求めています。私たちはこのような人材となるために協賛企業とともに教育イベントを開催している産学連携プロジェクトです。今年度も小型高性能マイコンを搭載した、ペットボトルロケットの競技会を実施します。また親子向けのものづくりイベントなども実施します。私たちとイベントを主催しながら、企業の求める人材にあなたもなりませんか?

ペットボトルロケットの競技会「Intelligent Water Rocket Competition」



多くの協賛企業とともに産学連携イベントを開催

プロジェクトホームページはこちら



tdst.official@gmail.com

カンボジアに笑顔をお届ける

Sunflower 13

高橋 穂志さん
文化社会学部
アジア学科2年



カンボジアの子どもたちへ「教育」をお届ける活動を行っている国際ボランティアプロジェクトです。昨年度は実際にカンボジアへ渡航し、現地の子どもたちと交流したり、提携している企業とプノンペンへ小学校を建設しました。今年度は昨年度の活動に加え、新たな小学校の建設へ向けての募金活動を定期的に実施します。また、地域の方々と一緒に活動も企画中です。私たちと一緒にカンボジアの子どもたちを笑顔にするための活動をしませんか？

sunflower.tokai.project@gmail.com



プロジェクト
ホームページは
こちら



渡航時の集合写真

カンボジアの子どもたちと
運動会を開催

先端技術で社会貢献

先端技術コミュニティ ACOT 15

野島 明博さん

基盤工学部
電気電子情報工学科3年



ETロボコンやマイコンカーラリーなどの大会に参加することで専門技術を習得し、そこで得た技術・知識をもとに社会貢献活動を行っています。また、ドローンでの空撮を行うための操縦者の育成と技術向上のため日々訓練を行っており、学内外から依頼を受け、ドローンでの撮影を行っています。最近ではVR用のゲーム開発をしており、子どもたちに体験してもらっています。開発や空撮など、ここでしかできないことを一緒にしませんか？

tokai.acot@gmail.com

@challenge_acot @tokai.acot



小学生向けの
工作教室を開催

プロジェクト
ホームページは
こちら



ドローンを使用しての空撮



高輪が拠点 地域に貢献

Takanawa共育プロジェクト 14



地域住民とともに高輪キャンパス周辺を活性化

小坪 聖明さん

情報通信学部
経営システム工学科3年



高輪キャンパスを拠点に活動する地域貢献を目的としたボランティアプロジェクトです。地域で行われるイベントの手伝いや運営、三社祭や高輪の神輿担ぎに参加するなど、たくさんの貴重な経験を得ることができます。今年は新イベントに企画・挑戦します。大学生活を充実させるために、私たちと共に大きなことにチャレンジしませんか！

Takanawa共育プロジェクト
823295874416226/
https://ja-jp.facebook.com/

プロジェクト
ホームページは
こちら



地域の様々なお祭りや
神輿を担ぎ祭りを盛り上げる

メカトロ マイスター プロジェクト

ものづくりの
楽しさを体感

山口 大貴さん

基盤工学部
電気電子情報工学科3年



ソーラーカーチームとロボットチームの2チームで活動しています。ソーラーカーチームは世界規模であるソーラーカーレース「鈴鹿大会」でのクラス入賞を目指し、日々活動しています。ロボットチームでは災害時にロボットでの救助活動を目的とした「レスキューロボットコンテスト」の本戦出場を目指して活動しています。どちらのチームも、ものづくりの楽しさが実感できるプロジェクトです。ぜひ私たちと一緒にものづくりを体験してみませんか？

秋田県で開催されるソーラーカー大会
「World Green Challenge」で総合4位

プロジェクト
ホームページは
こちら



レスキューロボットコンテスト本選出場を目指す
「ロボットチーム」

mechatromeister@gmail.com

@ktokai.solarcar





17

熊本

阿蘇援農 コミュニティ プロジェクト

農業の現状と未来を考える

美濃部 星矢さん
経営学部
経営学科2年



深刻な人手不足が課題となっている農家のニーズに応える地域密着型のプロジェクトです。活動は主に収穫や定植など直接作物と関わる作業を行っています。フィールドワークにより、大学の講義では学ぶことのできない経験ができます。将来農家になりたい、農業に興味があるメンバーが数多く在籍しています。今年度の目標は農業の力で地域を活性化させることです。学部学科は関係ありません。農業をしたい、してみたいという想いがあるならぜひ、当プロジェクトにご参加ください。

@AECF_TOKAI

プロジェクト
ホームページは
こちら



人で不足に悩む農家さんと農業を学びたい学生がWin-Winの関係を目指します

湘南

熊本

阿蘇の自然を一緒に守りませんか

阿蘇は箱舟プロジェクト

18



阿蘇の雄大な自然をフィールドに活動します

本田 将大さん
農学研究科
農学専攻2年



阿蘇の生態系を保全し、後世に残すことが目的です。主な活動内容は、草原維持のための除草と不法採集防止のためのパトロールです。他にも、野焼きの支援やキャンパスの垣根を超えた交流などもあります。本活動を通じて人々の生活と野生動物の共生を目指し、熊本地震からの復興のシンボルとなるようにと活動を続けています。ぜひ皆さん一緒に阿蘇の生態系を守りましょう。

プロジェクト
ホームページは
こちら



不法採集防止パトロールを実施

@asohakobune



19

熊本

犬猫たちの生命を守る

本にまるれすきゅー プロジェクト

小川 紘司さん
農学部
応用動物科学科3年



@aniresTOKAI

ストレス解消を目的とした「お散歩ボランティア」

動物の「殺処分ゼロ」を目標に活動しています。近年の殺処分数は減少傾向にありますが、まだ多くの命が失われたり、飼い手のいない犬猫たちが多く存在します。そのような、犬猫たちを助けていく活動をしています。殺処分をどうにかしたい、動物が好き、一人暮らしで犬猫の癒やしが必要など、動物に関わりたかったらぜひ参加してみませんか！

プロジェクト
ホームページは
こちら



犬猫の譲渡会に参加して啓発活動を行います

札幌

札幌。ボランティア プロジェクト

ボランティアを通じて ひと回り大きな 自分になる



20

高齢者宅での除雪活動

下遠野 佑哉さん
生物学部
生物学科3年



@Tokai_jyosetu

高齢者宅の除雪支援を主な活動としています。夏には札幌キャンパスで「ラベンダーまつり」を主催し、地域の祭りの運営や清掃活動など地域に根差した活動を展開しています。2019年度もさらなる活動の発展を目指しておりますが、それには新規メンバーの力が不可欠です！ボランティア活動は自分自身の成長のきっかけになります。自分のため、他人のため、晴れての大学生、新しい一歩と一緒に踏み出しましょう。

プロジェクト
ホームページは
こちら



地域のかたを招いての「除雪出陣式」

少人数で チャレンジする ユニーク プロジェクト

10名以上の
グループによって構成する
ユニークな企画内容の
プロジェクトです。



三保活性化プロジェクト「サマーチャレンジ」

湘南キャンパス

きらざら実験教室

マイクコンピュータを用いた電子工作キット作りを通して、ものつくりの楽しさと同時に理科に対する興味・関心を持ってもらうことを目指す。

アーカイブ・レリック

遺物の展示や管理を通じてその技術を習得し付近の児童や親子に教育普及活動を行うことで社会的実践力を身につける。

ポリヘドロン工作隊

多面体工作を通して、幾何学や数学、構造科学などさまざまな分野の興味関心を引き出し、参加者の創造力を養う。

東海魅力宅配

より多くの学生に東海大学の魅力を知ってもらうために、東海大学の特長的な魅力に関する広報活動を、学生の視点から行う。

Sunflower

カンボジアの教育環境改善を目的とし、カンボジアで学校の建設やイスと机の寄贈等を行う。また、小中高生を対象とした出前授業を行い、カンボジア教育に関する現状を身近に感じてもらう活動を展開する。(2019年度よりチャレンジプロジェクトに変更)

Connect

近隣の児童館と連携する「学習班」、物語・図書館をキーワードに活動する「物語班」、地域のお母さん達と温かい食事の場づくりを目指す「子ども食堂」の3つの活動から「子ども・若者が社会参加を通じて、人と人、人と社会とつながり、自分らしく生きていく」ことを支援する。

Free paper (Shells)

世間からあまり注目されていない社会問題を取り上げてフリーペーパーを発刊する。内容は自分たちで調査を行い、世論に流されない正しい情報を見極め、問題提起を行っている。

From Scratch

AIRBUS社主催のアイデアコンテストに出場する過程で、4つの力・技術開発力を養う。グローバル企業の特徴・組織の作り方・社会との関わり方について学ぶ。

代々木キャンパス

よよさんぽ

地域イベントへの積極的参加、「渋谷みっばちプロジェクト」といった、学生や地域住民の参加型イベント企画・実施を行う。

高輪キャンパス

ロボP

ソフトウェアやハードウェアを開発し、高輪子ども中高生プラザや港区介護予防センター、たかなわ子どもカレッジといった施設での情報通信技術を通じて地域との連携を強化すると共に楽しさを伝える。

NSテクノロジーズ

あらゆるものがインターネットにつながる時代すなわちIoT時代に必要不可欠なハードウェアとソフトウェアの両方の技術を、社会貢献イベントや大会への参加を通して学ぶ。

SOZO (ビジネス創造プロジェクト)

「ビジネス研究会の運営」、「ゼロ飯プロジェクトの実施」、「神奈川産学チャレンジプログラムへの参加」を通して社会的実践力を学ぶ。

清水キャンパス

ワンダフル・マリナニマルズ

生物型ロボットを製作し、講演や出展を積極的にやっていく。海洋生物の生態を知ってもらい、海洋生物に対する興味を持ってもらう。

三保活性化プロジェクト

三保半島を中心として地域活性化に貢献し、地域の人々との交流を盛んに行う。さまざまな年代の方々と交流することで、礼儀や協力することの大切さを学び、コミュニケーション能力の向上を図る。

商品開発プロジェクト

静岡県の特産である鮮魚や農畜産物を活用し、食の視点から静岡県の活性化を図る。日本初の宇宙食や宇宙寿司を開発する過程で、食品製造業者や販売業者、生産者と発生する課題を共有することで連携する。

Shark Amazing Project

地域密着型(清水・三保)のイベントを通じて、サメの有効な活用方法を知ってもらうことを目的とし、展示会やクラフト作成、サメ肉料理等を紹介する。また、サメの漁獲量が多い地域に視察を行い、現地での活用方法等についての意見交換を行う。

伊勢原キャンパス

Challenge for the Borderless World

地域の方々とのつながりを活かしながら、大学生・医療系学生としての立場から地域の健康に貢献する。また、社会に存在する問題や世界で行われている先進的な活動について学び、地域住民と共有することを通じて、社会のより望ましいあり方についてともに考えていく。

熊本キャンパス

阿蘇復興への道

熊本地震で甚大な被害を受けた南阿蘇の復興支援に関わり、震災当初から今日までの生活、地震の苦難、現状を全国に「語り部」として次に繋げていく。また、住民の参加型イベントとして「南阿蘇大復興祭」を企画し、地域との繋がりをも強めていく。

Action Marketing プロジェクト

世界最大のカルデラ内の自然・農作物や天草地方の海洋生物・島の植生等について調査を行う。これらの調査の結果をまとめたポスターを制作し、地域の方との交流を深める。

動植物園プロジェクト

熊本市動植物園の希少動植物等の環境保全・動物保全を目的とした展示物や講演会を実施することで、地域として環境問題に対する意識を持ってもらい、今後の保全へと繋げていく。

熊本地域プロデュースプロジェクト

水越地区、球磨村など熊本県各地域では、過疎化高齢化問題が深刻化している。観光やマネジメントを学んでいる学生が、観光を用いて地域の活性化を住民と協力して行い、地域に貢献することを目的に活動する。

阿蘇環境プロジェクト

阿蘇地域について、生態系と水循環の両面から環境調査を行い、熊本地震後の環境変化とその後の回復過程を記録に残すとともに、阿蘇地域の雄大な自然を広く発信することで阿蘇地域の復興を支援する。

札幌キャンパス

地域連携プロジェクト

地域情報誌「SAN+」の作成、地域交信カフェ「Three Café」などの活動を通して札幌市南区の魅力を創造すると共に、現在南区が抱えている社会的課題解決のための工夫や方法を検討する。

札幌ピオトープをつくらう会

グラウンドや地域の土地の崩落の防止のために融雪水の流出阻止、エゾサンショウウオの産卵・孵化促進などのために、敷地内のピオトープを活用する。

しきおりプロジェクト

札幌キャンパス内の「光風園」の調査を行い、生態分布に関する情報収集を行う。調査の様子をホームページ等で公開することで情報発信を行う。近隣の住民等に対し身近な自然を直接知ってもらうと同時に、正しい知識を身につけてもらうことを目指す。

4つのサポートであなたの成長を全面的にサポートします！

プロジェクト支援

プロジェクトの質を高め、より大きな目標を成し遂げられるように、人・資金・施設など、さまざまな面で、きめ細かくプロジェクト活動をバックアップする体制を整えています。

サポート

1

教職員からのサポート

■プロジェクトコーディネーター(職員)

プロジェクト全体の進行状況を把握し、活動全般の相談役や提出書類の作成指導をさまざまな部署の職員が行っています。また、予算管理・工程管理に関する指導や、活動が困難な状況の時に円滑に進むよう学生を元気づける「縁の下の力持ち」的な役割のほか、プロジェクトとチャレンジセンターおよび大学内外の機関との連携・協力を図っています。

■プロジェクトアドバイザー(教員)

専門的知識または技能を持った教員を、学生からの要望によりプロジェクトに配置します。主な役割として、プロジェクト活動に対して専門的な立場から指導・助言を行います。プロジェクトの活動が、より質が高く大きなチャレンジとなるためには、プロジェクトアドバイザーの豊富な知識と経験に裏づけされた指導が必要です。



活動企画についてアドバイスを
するコーディネーター

サポート

2

支援金

企画の内容・規模・過去の実績などに応じて、プロジェクト実行に必要な支援金を提供。資金の面でも安心して活動に取り組むことができます。

チャレンジプロジェクト

支援金上限 **200万円**

ユニークプロジェクト

支援金上限 **50万円**

※特別申請により、企画に応じて最大1,000万円

サポート

3

活動スペース

ものづくり系の活動拠点として、直径33mの創造空間「ものづくり館」。大人数で利用できるミーティングルームも用意しています。



ミーティングルーム



ものづくり館



ものづくり館にて車体の工作

サポート

4

教育プログラム

さまざまな意見を交わし合いながらプロジェクト活動(実践)を進める場を提供すると同時に、プロジェクトと連動した「東海大学PA型教育科目」を開講。科目による理論的アプローチとプロジェクト活動による実践的なアプローチの両輪で、さまざまな問題に挑み、成し遂げる力を身につけ、社会で通用する知識とスキルを体得できます。

理論

東海大学PA型教育科目

[発展教養科目]

- シティズンシップ ●ボランティア
- 地域理解 ●国際理解

[社会的実践力副専攻]

- パブリック・ワークA・B
- パブリック・スキルA・B
- コーチング実践A・B・C・D
- チャレンジセンタープロジェクト実践



東海大学が育成する
「4つの力」

自ら考える力

集い力

挑み力

成し遂げ力

実践

チャレンジ プロジェクト活動

- 地域活性
- 社会貢献
- 国際交流
- ものづくり
- 環境/動物保護

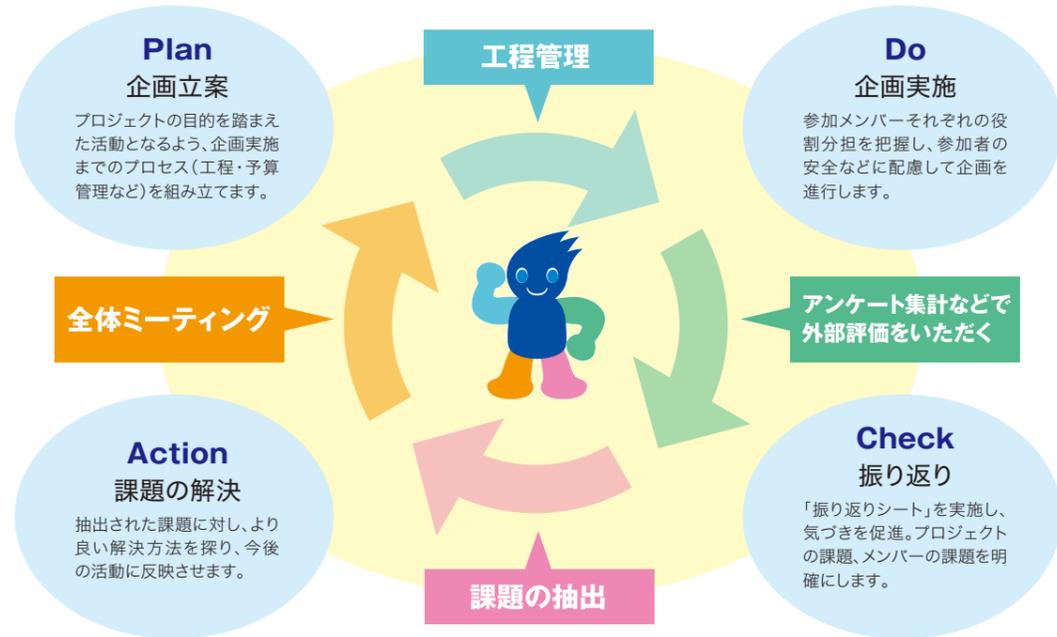
詳しくはチャレンジセンターのホームページをご覧ください。

活動を通して、4つの力を確実に身につけます！

プロジェクトの流れ

「自ら考える力」「集い力」「挑み力」「成し遂げ力」を確実に自分の力にするために、1年間で数回にわたりプロジェクトを振り返るための場が用意されています。

成長のサイクル



1年間の流れ

4月	5月	6月	7月	8月	9月
<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーション 企画書提出 第1回チャレンジプロジェクト協議会 	<ul style="list-style-type: none"> 予算書・メンバー表提出 第2回チャレンジプロジェクト協議会 チャレンジプロジェクト支援金決定 広報講習会 	<ul style="list-style-type: none"> 第3回チャレンジプロジェクト協議会 	<ul style="list-style-type: none"> チャレンジセンターセミナー 第4回チャレンジプロジェクト協議会 	<ul style="list-style-type: none"> 次年度チャレンジプロジェクト応募説明会 第5回チャレンジプロジェクト協議会 	
メンバー募集説明会	オリエンテーション	広報講習会	プロジェクト協議会		
10月	11月	12月	1月	2月	3月
<ul style="list-style-type: none"> チャレンジプロジェクト中間報告会 第6回チャレンジプロジェクト協議会 中間報告書・中間決算書提出 チャレンジプロジェクト2019年度計画書提出 	<ul style="list-style-type: none"> 建学祭での活動発表 ホームカミングデーでの展示 第7回チャレンジプロジェクト協議会 	<ul style="list-style-type: none"> チャレンジセンターセミナー 第8回チャレンジプロジェクト協議会 	<ul style="list-style-type: none"> チャレンジプロジェクト採択発表 第9回チャレンジプロジェクト協議会 	<ul style="list-style-type: none"> チャレンジプロジェクト最終報告会 リーダー研修会 	<ul style="list-style-type: none"> 最終報告書・年度決算書提出 修了認定書授与
中間報告会	チャレンジセンターセミナー		最終報告会	リーダー研修会	

大好きなペット動物への思いからプロジェクトに参加そして就活もペット業界一本に絞りました。



加藤 美咲さん イオンペット株式会社 勤務
農学部応用動物科学科2016年度卒業
2015年度「あにまるれすきゅープロジェクト」プロジェクトリーダー

「大好きな犬などのペット動物について学びたい」という思いで、愛知県の実家から熊本県のキャンパスへ。学科での勉強に加えて、殺処分される犬猫を少しでも減らす活動を行っている「あにまるれすきゅープロジェクト」の存在を知り、1年生から参加しました。プロジェクトでは保健所で保護されたペット動物の現状について調べ、土・日に開催される地域イベントや小学校の行事などで殺処分の現状やペットに付ける迷子札などに関する啓発活動を行いました。また保健所で保護されたペット動物に新しい飼い主を見つける動物愛護団体主催の「譲渡会」のお手伝いもしました。就活ではペット業界一本に絞り、プロジェクトでの活動を全面的にアピール。念願が実現し、現在は実家のある愛知県に戻り、イオングループのひとつ、イオンペット株式会社に働いています。プロジェクトリーダーとして学外の人も多く関わった経験は、お客様のご相談に応じるなど、日々の仕事でも活かしていると感じています。



「命の大切さ」を伝える出前授業

卒業生からのメッセージ

Message from Graduates

自ら考える力・集い力・挑み力・成し遂げ力を身につけ、社会で活躍する先輩たち

地域の魅力を多くの人に伝えたいという思いが現在の仕事につながっています。



江崎 嵩弘さん 一般社団法人 農山漁村文化協会 勤務
文学部アメリカ文学科2016年度卒業
2015年度「キャンパスストリートプロジェクト」プロジェクトリーダー

仲良くなった学科の先輩がプロジェクトの活動をしていることを知り、2年生から「キャンパスストリートプロジェクト」に参加。私は主に地域と大学をつなぐイベントの企画運営に携わり、3年生では自ら立候補してプロジェクトリーダーを務めました。開催イベントで特に大規模なのが「TOKAI音食WEEK」。大学周辺地域や学内の音楽サークルで活躍されている演奏団体とキャンパス近隣の食店舗を湘南キャンパスにお招きして、街の魅力を伝えることを目的としたその名の通り音楽と食の祭典です。こうした活動を通して、私はさまざまな地域の魅力を多くの人に伝える仕事が出来たと思うようになり、全国の農山漁村を元気にする出版活動を手がける現在の勤務先に就職しました。私の仕事は実際に各地の農村を訪れ、営業活動と共に現地の方々とのふれあいを通して出版活動のテーマを探ること。プロジェクトで培った「集い力」「自ら考える力」をベースに、日々大きなやりがいを感じながら働いています。



「TOKAI音食WEEK」で開会挨拶